

南あわじ市のバランスシート

平成 19 年 3 月 31 日現在

(単位：千円)

借 方	
〔資産の部〕	
有形固定資産	
総務費	7,327,922
民生費	4,802,440
衛生費	6,501,823
労働費	105,875
農林水産業費	31,571,224
商工費	2,626,993
土木費	30,538,670
消防費	808,564
教育費	28,673,261
その他	2,839,114
計	115,795,886
(うち土地	23,427,790)
①有形固定資産合計	115,795,886
投 資 等	
投資及び出資金	6,986,057
貸付金	137,698
基金	
・特定目的基金	2,784,828
・土地開発基金	700,000
・定額運用基金	0
計	3,484,828
退職手当組合積立金	432,566
②投資等合計	11,041,149
流動資産	
現金・預金	
・財政調整基金	1,321,000
・減債基金	315,000
・歳計現金	998,139
計	2,634,139
未収金	
・地方税	560,309
・その他	39,004
計	599,313
③流動資産合計	3,233,452
④資産合計	
①+②+③	130,070,487

【債務負担行為に係る補償等】
・物件の購入等 1,685,800 千円
・債務保証及び損失補償 38,173 千円
・利子補給等 0 千円

【有形固定資産減価償却累計額】
91,359,439 千円

【普通建設事業費に係る補助金・負担金等】 23,174,886 千円

貸 方	
〔負債の部〕	
固定負債	
地方債	41,562,665
債務負担行為	
・物件の購入費	0
・債務保証又は損失補償	0
計	0
退職給与引当金	4,725,226
その他	0
⑤固定負債合計	46,287,891
流動負債	
翌年度償還予定額	3,559,824
翌年度繰上充用金	0
その他	0
⑥流動負債合計	3,559,824
⑦負債合計 (⑤+⑥)	49,847,715
〔正味資産の部〕	
国庫支出金	18,073,215
都道府県支出金	12,775,506
一般財源等	49,374,051
⑧正味資産合計	80,222,772
⑨負債・正味資産合計	
⑦+⑧	130,070,487

バランスシートを活用した財務分析

①～⑨はバランスシートの数値。⑩は地方債と翌年度償還予定額を足した数値で、45,122,489 千円。

分析項目	算定方法	平成 18 年度	内 容
流動比率	$\frac{\text{③}}{\text{⑥}}$	90.8%	短期の負債に対する支払能力を見るための指標で、高いほど支払能力がある。
固定長期適合比率	$\frac{\text{①+②}}{\text{⑤+⑧}}$	100.3%	長期的な資金の安定性を評価。100%が目安で低い方が資金の安定性が高い。
借入依存度	$\frac{\text{⑩}}{\text{⑨}}$	34.7%	総資産に対する資金調達を有利子負債でどの程度賄っているかを示す指数。
正味資産比率 (自己資産比率)	$\frac{\text{⑧}}{\text{⑨}}$	61.7%	この率が高いほど財政状況が健全であるといえる。
世代間負担比率	$\frac{\text{⑩}}{\text{①}}$	39.0%	現在整備されている社会資本のうち、将来の世代が負担しなければならない割合。

バランスシートは、民間企業が決算のとき作成する貸借対照表といわれるもので、年度末時点で市が所有する財産の状況と、その財産を得るための世代間の負担割合を知ることができます。(※下図参照)

表の左側(借方)は「資産の部」で、どのような資産を保有しているかを示し、表の右側(貸方)は「負債の部」「正味資産の部」となり、どのように資金を集めたかを示しています。

数値は、一般会計にサイクリングターミナル事業特別会計と産業廃棄物最終処分事業特別会計、ケーブルテレビ事業特別会計を加えた「普通会計」を使用しています。

資産
市の財産

負債
将来の世代が負担する分

+

正味資産
今までの世代が負担した分

用語解説

- ・**有形固定資産** 市の不動産(建物、道路)や動産(自動車等)のうち保有が長期に及ぶもの
- ・**投資及び出資金** 財団法人などへの出資金や有価証券
- ・**退職給与引当金** 年度末在職職員全員が退職するとした場合に支払う退職手当金(理論値)
- ・**負債** 一年以内に支払期限が到達するのが流動負債。それ以外が固定負債
- ・**正味資産** 既に納められた税金や交付税、補助金を財源としてつくられた資産額

バランスシート

イメージ
バランスシートの

企業会計

水道事業	
(収益的収支)	
収 入	20 億 3,811 万円
支 出	20 億 186 万円
(資本的収支)	
収 入	6 億 2,111 万円
支 出	11 億 7,489 万円
(業務量) 一日平均配水量 ① 18,359 m ³ 、一日平均有収水量 ② 15,349 m ³ 、有収率 ②/① 83.6%、供給単価 288.36 円、給水原価 342.65 円	
農業共済事業	
(収益的収支) 農作物勘定	
収 入	1,521 万円
支 出	519 万円
家畜共済勘定	
収 入	4 億 367 万円
支 出	4 億 174 万円
果樹共済勘定	
収 入	0
支 出	0
園芸施設勘定	
収 入	254 万円
支 出	232 万円
業務勘定	
収 入	1 億 1,722 万円
支 出	1 億 1,722 万円
国民宿舎	
(収益的収支)	
収 入	4 億 7,895 万円
支 出	4 億 5,178 万円
(資本的収支)	
収 入	0
支 出	5,399 万円
(業務量) 宿泊 19,744 人、休憩 24,156 人	

会計名	平成 18 年度末現在高
水道事業	71 億 6,037 万円
国民宿舎	9,801 万円

会計名	平成 18 年度末現在高
水道事業	12 億 1,626 万円
国民宿舎	2 億 5,470 万円

企業会計と特別会計の決算状況

特別会計

特別会計	歳入決算額 (a)	歳出決算額 (b)	歳入歳出差引額 (a)-(b)
国民健康保険特別会計	63 億 5,388 万円	60 億 7,440 万円	2 億 7,948 万円
(1) 保険事業勘定	62 億 2,559 万円	59 億 5,183 万円	2 億 7,376 万円
(2) 直営診療所勘定	1 億 2,829 万円	1 億 2,257 万円	572 万円
老人保健特別会計	63 億 8,927 万円	63 億 8,704 万円	223 万円
介護保険特別会計	40 億 556 万円	39 億 2,887 万円	7,669 万円
(1) 保険事業勘定	34 億 1,463 万円	33 億 3,794 万円	7,669 万円
(2) サービス事業勘定	5 億 9,093 万円	5 億 9,093 万円	0
訪問看護事業特別会計	6,029 万円	5,555 万円	474 万円
公共下水道事業特別会計	48 億 4,950 万円	47 億 5,722 万円	9,228 万円
農業集落排水事業特別会計	7 億 8,764 万円	7 億 7,729 万円	1,035 万円
漁業集落排水事業特別会計	11 億 5,249 万円	11 億 4,746 万円	503 万円
サイクリングターミナル事業特別会計	7,565 万円	7,316 万円	249 万円
慶野松原海水浴場特別会計	1,018 万円	886 万円	132 万円
土地開発事業特別会計	7,562 万円	7,507 万円	55 万円
(1) 企業団地開発事業勘定	1,055 万円	1,055 万円	0
(2) 住宅団地開発事業勘定	6,507 万円	6,452 万円	55 万円
産業廃棄物最終処分事業特別会計	2 億 7,506 万円	2 億 4,690 万円	2,816 万円
ケーブルテレビ事業特別会計	2 億 6,309 万円	2 億 3,829 万円	2,480 万円
広田財産区管理会特別会計	21 万円	13 万円	8 万円
福良財産区管理会特別会計	1,641 万円	1,196 万円	445 万円
北阿万財産区管理会特別会計	170 万円	83 万円	87 万円
沼島財産区管理会特別会計	82 万円	48 万円	34 万円
(特別会計合計)	243 億 1,737 万円	237 億 8,351 万円	5 億 3,386 万円

特別会計市債残高の状況

会 計 名	平成 18 年度末残高
国民健康保険特別会計 直営診療所勘定	957 万円
公共下水道事業特別会計	195 億 3,023 万円
農業集落排水事業特別会計	59 億 866 万円
漁業集落排水事業特別会計	17 億 4,535 万円
土地開発事業特別会計 企業団地開発事業勘定	15 億 4,241 万円
土地開発事業特別会計 住宅団地開発事業勘定	1 億 5,015 万円
産業廃棄物最終処分事業特別会計	3 億 335 万円
合 計	291 億 8,972 万円

特別会計基金残高の状況

会 計 名	平成 18 年度末残高
国民健康保険財政調整基金	5,731 万円
介護保険財政調整基金	6,474 万円
産業廃棄物最終処分場基金	4 億円
広田財産区財政調整基金	260 万円
福良財産区財政調整基金	1 億 2,050 万円
北阿万財産区財政調整基金	3,257 万円
沼島財産区財政調整基金	257 万円
合 計	6 億 8,029 万円

平成 18 年度の主な建設事業



▲しづおり第2団地建設工事



▲潮美台地区公民館建設工事



▲南淡中学校校舎大規模改造工事